

めじろむつみクラブ (MMC) 会報

[第21号] 2011年(平成23年)8月31日発行

特定非営利活動法人 (NPO)
めじろむつみクラブ (MMC) 事務局
住所: 八王子市めじろ台2-37-12
tel: 080-1038-6875
<http://www.hachioji-mmc.com/>

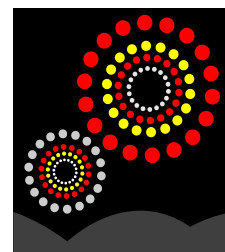
残暑お見舞い申し上げます。

お元気でお過ごしですか? さて東日本大震災は沢山の被災者を生み、歴史的な大惨事として早や半年を迎えました。最近漸く全国から元気を取り戻す声が挙がり始めましたが、未だ復興の目処すら立ちません。

ただ心して思うことは、今回の大震災を通じて人同士の絆が一步も二歩も深まったことです。それは1995年(平成7年)阪神淡路大震災の時、全国の“助けたい”の一心で集まったボランティアの人たちで、ボランティア元年と呼ばれ、そして今回の東日本大震災には数倍の被災者とその惨状に“私たちに何が出来るか”との同胞への熱い思いに火がつきました。駆け参じたボランティアの人たちに、何事にも代え難い絆と感動を受けました。

さて、何が起こるか分からない昨今、私たちが自らを守り、忘れかけた絆を思い、近隣の人々との支え合い、交流こそ最も大切なことでしょう。

MMCは地域で生まれた高齢者同士の家事支援団体です。 (理事長 高橋光男)



1. 23年度のMMCの総会 無事終了

5月15日 13時30分~15時まで正会員参加の元、ライオンズマンション集会室で総会が開催され、22年度事業報告、23年度予算及び事業計画が全員一致で承認されました。

今年度は室内外の細かな作業のご要望にも応えられるよう積極的に取り組んでいきます。

2. 23年度作業の状況

(1) 生活支援事業

4月1日からの作業件数は42件(前年度は47件)、変わった作業では大谷石堀の地震対策用鉄板張り、不要家具の処分、室内各種小規模修理、部屋修理に伴う荷物移動など。

(2) 地域交流事業

1) 有償作業

作業箇所は延べ9件(前年度は11件)です。主に町会から依頼の空地草刈作業ですが、町会会館広場の木材チップ敷きもしました。

2) 無償作業

めじろ台祭りでは資材運搬等で軽トラックが活躍しました。

めじろ台二丁目むつみ会(老人会)に協力して、二~三丁目子ども会を招待してのジャガイモ収穫を行いました。



3. 東京大学・佐藤知正教授のプロジェクトに参画

ロボット工学の分野で有名な同大学情報理工学系研究科知能機械情報学専攻の佐藤教授(工学博士)が独立行政法人産業技術総合研究所の西田佳史さん(同大OB、工学博士)たちと組んでプロジェクトを立ち上げています。

「地域のための防災・くらしを支えるソーシャルテクノロジー産業創生プロジェクト」というちょっと長い名前のプロジェクトです。

MMCを紹介したのは、八王子市職員で、現在東京都(商工部創業支援課)に出向中の鈴木 泰さんです。高齢者が生き甲斐を持ち続けて生活のできる安心、安全社会の実現を念頭に、一人ひとりの高齢者の防災、くらしのセーフティネットとして機能する拡大家族コミュニティ(支え合いの場、町)を町会ベースで構築し、ソーシャルテクノロジー(福祉機器などの研究、開発)創出に繋げようというものです。

(次ページに続く)

MMCとしては、プロジェクトに参画し、持てる情報を提供しつつMMC（会員を含む）に何がしかのメリットを享受できないか、また高齢化の進むめじろ台地区の高齢者支援に結び付けられないかと思っています。MMCの新たな事業展開になるかもしれないプロジェクトです。（地域交流事業担当）

4. 植木剪定講習会および懇親会の開催

日時：平成23年6月7日 18時30分～21時
場所：ライオンズマンション集会室
講師：宮川一雄 会員
参加者：作業担当者15名

MMCの内部学習会として植木剪定講習会が開催しました。

第1部は「庭木を美しく仕上げるためにはどうするか」と題して、資料を基に植木剪定の基本的内容について説明があり、続いて実戦的なことはQ&Aで進められました。第2部は懇親会を行いました。

技能向上の為に 植木剪定講習会に参加して

目的は①作業グループ各人の植木剪定技能の向上

②作業グループ員間のコミュニケーションの密度アップ

特に、植木剪定作業はMMC生活支援事業の中で、会員の皆様から多くのご依頼を受け、グループを組んでの作業を行っております。

講師は理事の宮川一雄氏（八王子市シルバー人材センター植木班副委員長）にお願いしました。

宮川講師としては、外での樹木を前にしての実作業の講習を望み、受講者としても同じ思いでしたが、諸事情で難しく、資料を基での座学としての講習、質疑応答の内容となりました。また、講義の後半にはロープ結びの実技指導も行われました。

第1回目であり、講習会の開催も初めての試みであることを考えると、より良い開催であることは言うまでもありません。

しかし、始まりますと宮川講師のポイントを掴んだ話と、受講者の真剣な吸収態度、更に、日常の経験をふまえての質疑応答、確認のための会話・・・続いての300円会費での缶ビール、乾き物のつまみを用意しての懇親会まで、楽しく、話の出るままに制限時間を越えて盛りあがりました。

宮川講師の話から

- ・留意点としては「松」のみどりつみ、「槇」の手つみ、この時期の「木犀」の枝おろし。
- ・技能向上には学んだことを繰り返してやってみる・心構えとしては、美しい姿（形）を求めて行くことが大切・他（家、庭）で剪定された樹木を見て勉強する。

懇親会での受講者のコメント

- ・植木剪定とは絵画であり、芸術である・・・すごいです。

次回の講習会の予定は刃物の研ぎ方とのこと・・・期待しております。

(MMC事務局 佐藤正一)



5. 新会員の紹介

4月15日以降、平喜久子、五十野 惇、家後 京子、鈴木 宏、小村 とみ子、澤村 多喜男、新井 幹、安積 悦子、嶺 学、森 和子、八巻 恵美子、柳澤 彰、佐原 綾子さんが入会されました。今年度の入会者は15人になり、会員総数は154名になりました。

6. 今後のイベント（計画）

- 1) オータムコンサートは10月中旬の予定です。詳細決定次第、ご案内致します。
- 2) 第7回趣味の作品展は、11月12日（土）～13日（日） めじろ台第一会館。後日応募のご案内をします。
- 3) 恒例の落語公演会は12月に予定しております。
- 4) 講演会（テーマ未定）は来年2～3月頃開催を予定しています。

